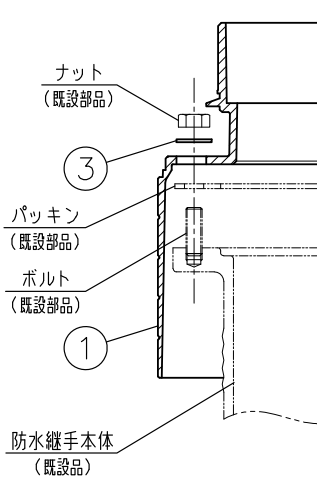
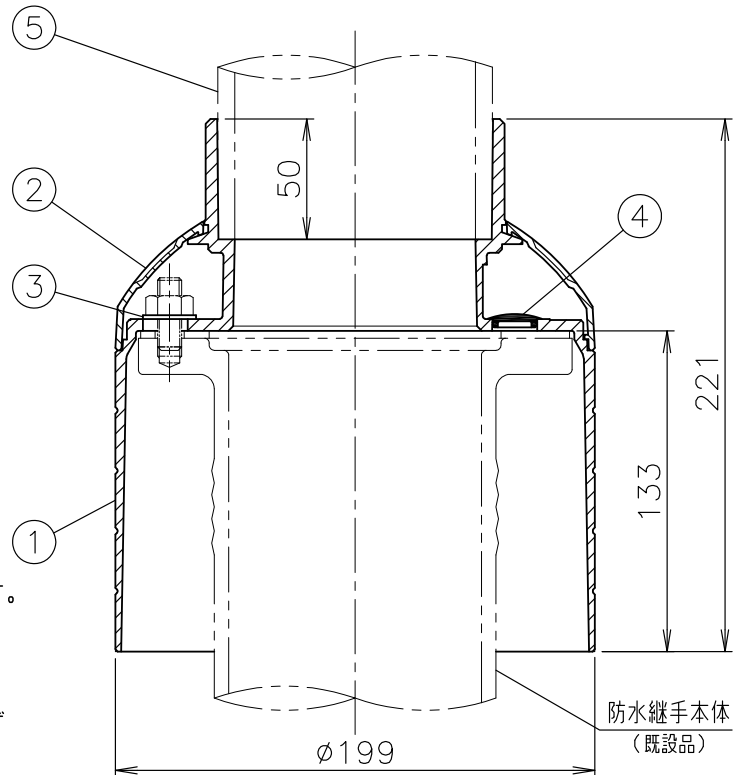
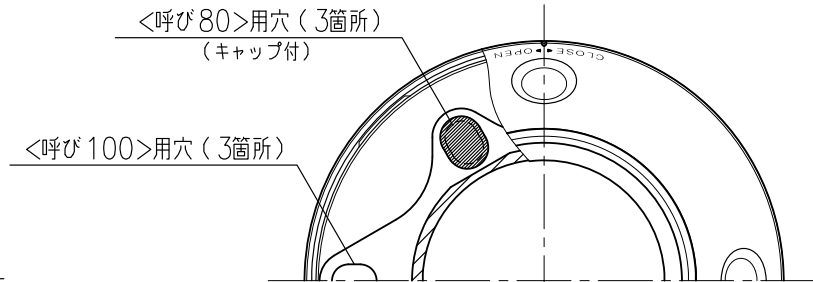


カバー設置手順 (2:3)



<カバー設置手順>

1. 既設の鋳鉄製カバーを外して下さい。
2. 既設防水継手のパッキンはそのまま使用します。
3. ボルトに部番①カバーを入れて下さい。
4. ボルトに部番③平座金を入れ、ナットを締め付けて下さい。
カバー破損の原因になりますので平座金は必ず取り付けて下さい。



1. <呼び80・100>の既設防水継手 (WPJ-W / WPJ-WM / WPJ-WL / WPJW-LF) に設置可能です。
2. 部番②カバーキャップは回転ロック式です。CLOSE<▷>OPENの表示に従い開閉して下さい。
3. 部番④キャップは、使用していないサイズのボルト穴 (3箇所) に取り付けて下さい。
出荷時は<呼び80>の穴に取り付けております。
4. 部番⑤調節管<呼び100>VP管は現場にてご調達下さい。
カバーと調節管との接続は、塩ビ管用接着剤をご使用下さい。
5. ベントキャップ等を設置する前に必ずカバーキャップを取り付けて下さい。

単位:mm
製造元:ダイドレ(株)

5				10			
4	キャップ	CR	3ヶ	9			
3	平座金	SUS304	10×22×1.6×3枚	8			
2	カバーキャップ	ASA	黒色	7			
1	カバー	ASA	黒色	6			
部番 品番	部 品 名	材 質	備 考	部番	部 品 名	材 質	備 考
		名称	<呼び80・100>防水継手 樹脂製カバー			承認 Izumi	製図 Wada
図番	作成 / 更新				 西部機材株式会社 SEIBUKIZAI CO.,LTD		
	KNAH0702-00		2019. 7.26 / ****.***				